# 会議録

会議の名称	令和7年度 第1回加東市青少年問題協議会
開催日時	令和7年5月19日(月) 午後2時30分から午後3時20分まで
開催場所	加東市役所402会議室

議長の指名 (会長 藤原 路寛教育長)

出席及び欠席委員の氏名

【出席委員】11人

藤原路寬会長 豊田哲二委員 万代昌樹委員 平川真也委員 橋本智稔委員 長見元雄委員 大杉和夫委員 田中律子委員

松本敏夫委員 山本いずみ委員 神戸三男委員

【欠席委員】1人

橋本良明委員

説明のため出席した者の職氏名

無

出席した事務局職員の氏名及びその職名

こども未来部学校教育課参事兼課長井上裕子こども未来部学校教育課副課長森本恭央こども未来部学校教育課青少年センター所長花田和典こども未来部学校教育課青少年センター事務補助田之上明光

## 議題、会議結果、会議の経過及び資料名

1 議題及び会議の結果

異議なし

- (1) 令和6年度活動結果報告・青少年補導委員の活動状況・不審者情報
- (2) 令和7年度運営と活動重点・事業計画
- (3) その他
- (4)情報交換・意見交換
- 2 会議の経緯
  - ・自己紹介
  - ·開会挨拶 (藤原路寛教育長)
  - ・議事
  - · 閉会挨拶 (副会長)

#### 【1 開 会 】

教育長挨拶

## 【2 議 事 】

令和7年度第1回加東市青少年問題協議会を開催します。 事務局

> 委員の皆さんは、青少年センター運営協議会に引き続きということで、 大変お疲れだと思いますけども、青少年センター運営協議会は、センター の事業を適切かつ的確に運営するための審議会であることに対しまして、 青少年問題協議会は、青少年の現状を把握し、青少年の健全育成に関して 必要な関係機関団体の連絡調整を図るための組織であり、当面青少年の健 全育成を目的した機関でございますが、それぞれ設置された趣旨をご理解 いただきまして、お力添えいただきますようよろしくお願いいたします。 委員の任期は、7年度8年度の2年間お願いすることになりますが、よろし くお願いいたします。

それでは、 議事進行は藤原教育長にお願いします。

それでは、兵庫県内・加東市内の少年非行の現状について、説明をお願い 教育長 します。

当加東警察署管内での3月末での統計では、犯罪少年の取り扱いは1名昨 委員 年と比べ 4名減少しております。少年補導の件数は9名、昨年と比べ7名 増加しております。内容はいずれも喫煙です。

お手元資料に詳しく記載がありますのでご確認をお願いします。

昨年、加東市内在住の女子高生が県外成人男性にホテルに連れ込み薬物を 服用させられた事案がありSNSを通じてパパ活をしていてそういう被害に 遭ったようです。

昨年も今年も加東警察署管内では大麻の取り扱いはないのですが、知らな い内に大人から大麻を服用させられるということもあり薬物使用の低年齢 化が進んでおり都市部から離れた市町でもそういう事案が起こることを認 識いただきたいと思い事案を紹介しました。

教育長 続きまして青少年の現状について報告をお願いします。

委員 昨年に引き続き区長代表をさせていただいております。

> 4月19日に加東市立社学園の開校式典にお招きいただき出席しました。 近代的学習設備で学習される子どもたち、統合により通学環境の変化など ハード面ソフト面での時代に沿った計画でした。情報機器についての説明 もありました。懸念するのは、SNSによるトラブルです。これを排除す るのは課題がありますが、楽しい学びに役立ててほしいと願いました。

委員 先ほどの青少年センター運営協議会での申し上げたのですが、SNSにつ いては、児童生徒ともに活用しているのが家庭内でだけではなく学校に持 ち込んだりしており保護者へも指導を協力願うことが増えております。

- 2 -

さらには、電子タバコ等による喫煙事例も出てきており生徒が安易に入手しやすくなっている状況があります。ニコチンを含まないものや年齢制限が設けられていないということがネット上に UP されていたりということで使用についてハードルが低くなっていて単独校だけでなく複数校であったり異年齢での繋がりで他市も含め範囲が広くなっていることも非行に繋がっていくような温床になりうるなということで警戒しているところです。

委員 ご意見の中にもありましたが、SNSは大人が思う以上に生徒間では日常的なものです。ある生徒によりますと、家に帰ってテレビを見ない最近テレビを見たことがない、家で何見てるのと問いかけるとスマホの画面なんです。スマホのYouTubeから自分の好きなコンテンツを見ているそうです。昨今本当にそんなことが本当にあるのかと聞いておりましたが、高校生では当たり前で特別なことではないようです。そういう世界で子どもたちは情報を集めたりその情報を選択したりしていることを改めて感じているところです。ことらとしても驚いてばかりではいけないので、生徒たちに情報の選択の仕方とか正しい、正しくないという判断力をつけていくのは大事なことになってくるかなと思っています。

委員 お二人がお話しされたように本校でも例えば歩きスマホを校内では使えないよと顧問から注意してもその時はスマホをしまうのですが、またすぐにスマホを出して歩きスマホをしています。危ないこともありますしSNSについてもお話があったような使い方も大人では分からないようなことまでやれるAIを確保していてできるようです。分からないこともAIに聞いて答えが分かるようようなところもあるとなるとその辺りのリテラシーをどうつけていくのかといいうことは学校では出来ない部分もあるかと思い非常に悩ましい問題かなと思っています。

委員 SNSの話とは異なるのですが、7歳児の児童は交通事故が多くなっているということで見守りの強化をはじめております。

花まつりや毎月25日の夜間パトロールを行っております。

今後気をつけなければならないのは、人と人との出会いの機会も多くなりますのでその点は気を付けて防犯したりするようにしています。

委員 SNSのことですが、子どももそうですが保護者も問題ではないかと思う のです。昔だったら考えられないけれど、写真を撮って SNS と色々なこと をする。ある方が、保育園にお迎えに行って可愛いから写真を撮っていた ことから可愛いからでも消してくださいと言ってます。親もそういうこと が必要ではないかと思うのです。

委員 自転車に乗ってのスマホ、歩きスマホは危ないと思うのです。

私には高校生の娘がおり帰宅するとすぐにスマホを見ています。スマホで 何をしているのか分かりません.。

親が話もせずにスマホを隠したりするのは危険かなと思います。

委員 先ほど保護司さんもおっしゃっておられたことが気になるのです。

子供さんの携帯電話 SNS についてです。

ある日、子供の後を親がスマホ見ながら歩いていて EV 自動車だとあまり 音がしないので後ろから車がついて走る状態を 2 回ほど見かけ顔見知りの 人だったので声かけて注意しました。

学校から気をつけるよう親にも呼び掛ける必要を思います。

教育長

SNS についてはどの学校も非常に困っているというか実際に私も現場にいたときに保護者を対象とした SNS の研修会を行ったことがあるのですが、子どもに対して熱心な方とか気をつけたいと思われている方は出席されますが、なかなか出席率が悪いのです。

びっくりしたのは、小学3年生、4年生までも SNS について詳しいです。 自慢げに手を挙げていました。SNS が低年齢化しているのだなと感じました。簡単に使える状況にあるのかなという、小さい頃からだから高校生の頃には当たり前に使いこなしているのでしょう。

テレビは、オールドメディアと言われるくらいですから、私はテレビは楽しみではないんですが、昔のテレビ番組は好きでした。でも、高校生などは新聞やテレビなども適切に対応していく必要があるなとつくづく感じました。貴重なご意見、情報などありがとうございました。

以上で協議事項をすべて終わりましたので進行を事務局にお返しします。

### 【3 閉 会】

副会長挨拶

午後3時20分 閉 会

令和7年5月19日

議長

署名人

署名人